


【作り方説明書】

ショートジャケットの型紙【58cm ソフビ】

<p>■詳細対応サイズ</p> <p>・58cm ソフビ L,LL (スマド未確認)</p>	<p>■難易度</p> <p>イージー/ノーマル/ハード/【ハード↑】/エクストラ</p>
<p>■サンプル使用生地の厚み</p> <p>0.43mm</p>	<p>■用意するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普通～やや薄手の生地 ・スナップボタン ・飾りボタン
<p>■手縫い可否</p> <p>OK</p>	<p>フラップとポケットは、縫い代線より大き目に布を切り取って下さい。</p> 
<p>■布に書き出すパーツリスト</p> <p>①裾パーツ 1枚→そのまま1枚</p> <p>②③後脇 2枚→左右反転して2枚</p> <p>④⑤前脇 2枚→ //</p> <p>⑥⑦前身頃上 2枚→ //</p> <p>⑧⑨袖 2枚→ //</p> <p>⑩⑪カフス 2枚→ //</p> <p>⑫⑬前立て 2枚→そのまま2枚</p> <p>⑭⑮前身頃 2枚→左右反転して2枚</p> <p>⑯⑰フラップ 2枚→そのまま2枚</p> <p>⑱⑲ポケット 2枚→ //</p> <p>⑳㉑襟 2枚→ //</p> <p>㉒後身頃上 1枚→そのまま1枚</p> <p>㉓後身頃 1枚→ //</p> <p>合計：23枚 のパーツで構成</p>	

■必要な布量参考数値

【ショートジャケットの型紙 58cmL,LL】
横90cm

縦33cm



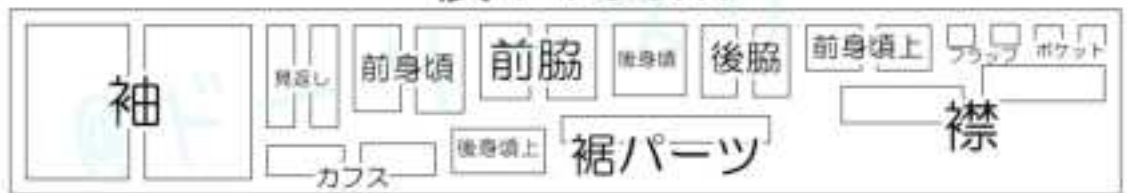
【ショートジャケットの型紙 58cmL,LL】
横110cm

縦27cm



【ショートジャケットの型紙 58cmL,LL】
横140cm

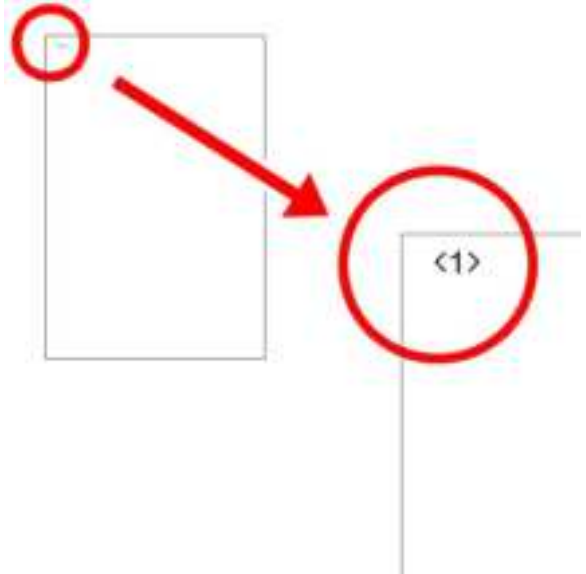
縦23cm



01. 型紙を貼り合わせる

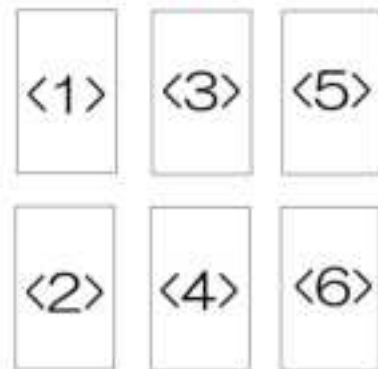
① 型紙に割り振られている番号を確認する。

〔番号は型紙の左上に記載
 ※①～④の右図は全型紙共通で使用しています。
 型紙の種類によって貼り合わせる枚数、数字は違います。
 枚数、貼り合わせ数字については各型紙をご覧ください。〕



② <1>の型紙に記載されている通りに型紙を並べる。

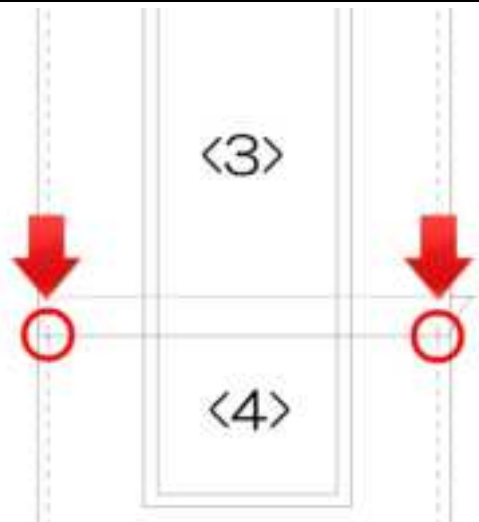
〔「青色の数字の型紙貼り合わせる」という箇所に記載。〕



③ 点線に沿って、型紙が繋がる方だけカットする。

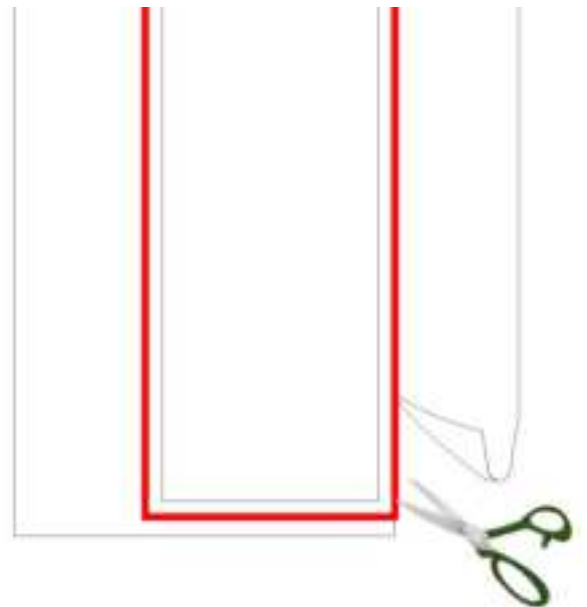


④ <5>の上側のガイドに③の下部を合わせて、
表裏両方をテープで留める。



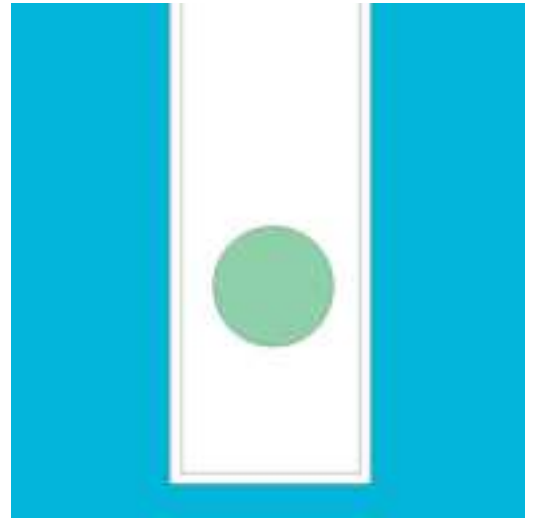
02. 型紙を切り取る。

[02~07 の図は全型紙共通で使用しています。



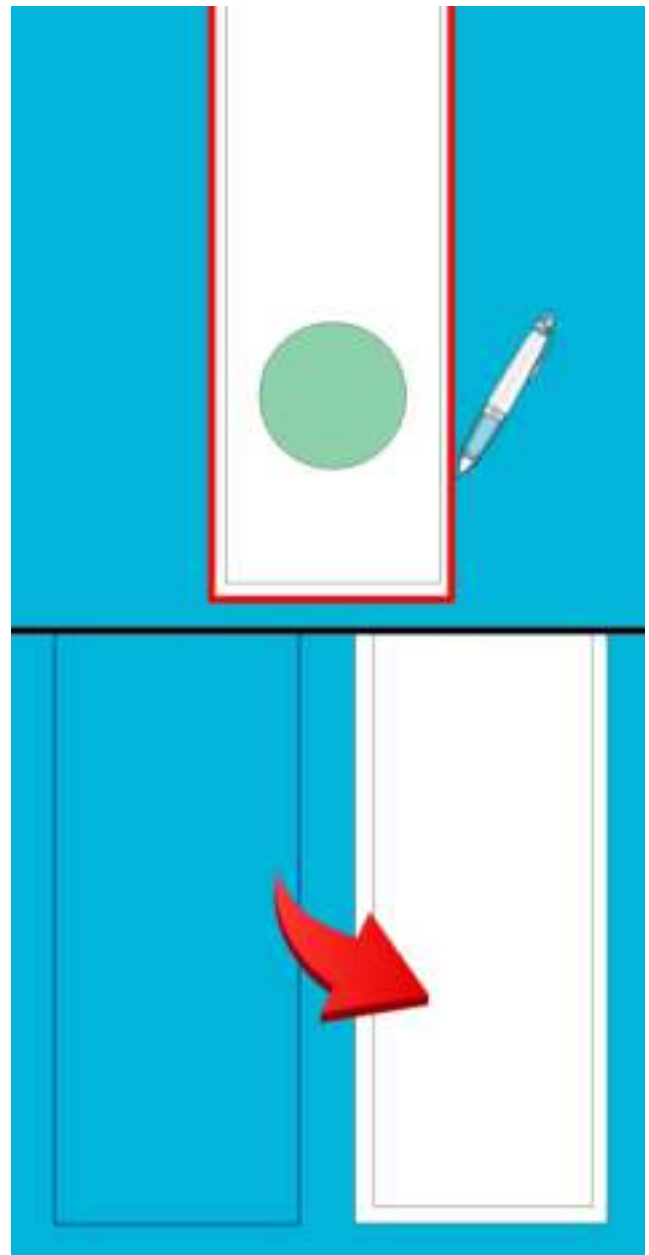
03. 布を裏にして型紙を置く。

- まち針で留めず、ペーパーウェイト等で型紙が動かない様にする。

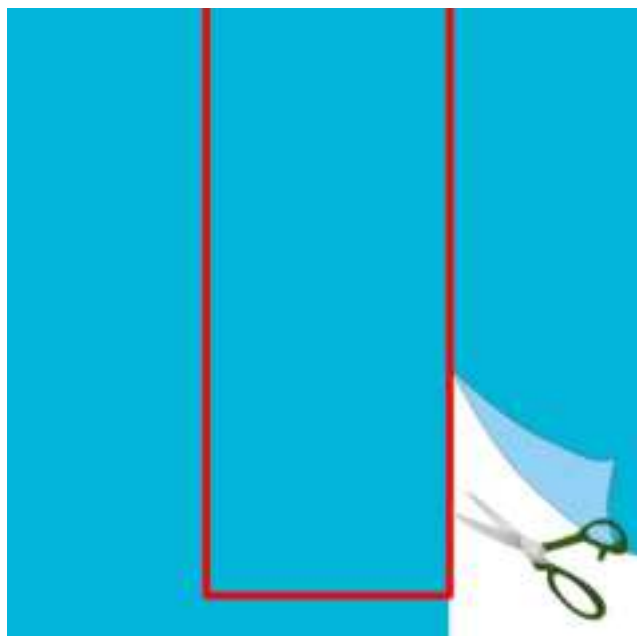


04. 型紙の外側をなぞって布に写す。写したら型紙は一旦避ける。

- ※オススメのチャコペン
 - ・カリスマシャープペンシル(使用中)
 - ・クロバー 水性チャコペン

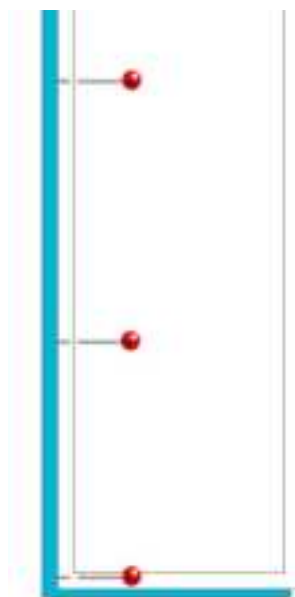


05. 04 で写した線に沿って布を切る。



06. 切り取った布に型紙をのせてまち針でとめる。

〔型紙と布がずれないようにするだけなので、
細かくとめる必要はない。〕



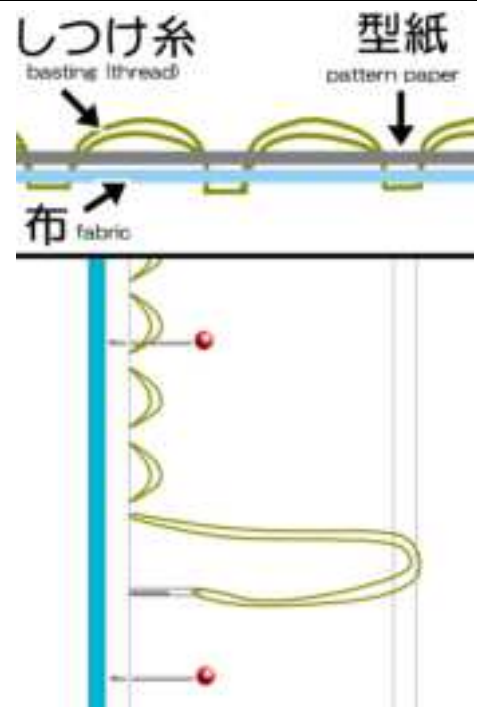
07. “切りじつけ” をする。(①～⑧)

- ① しつけ糸を針に通し、糸が2本になる様にする。
〔玉止めはしない。〕



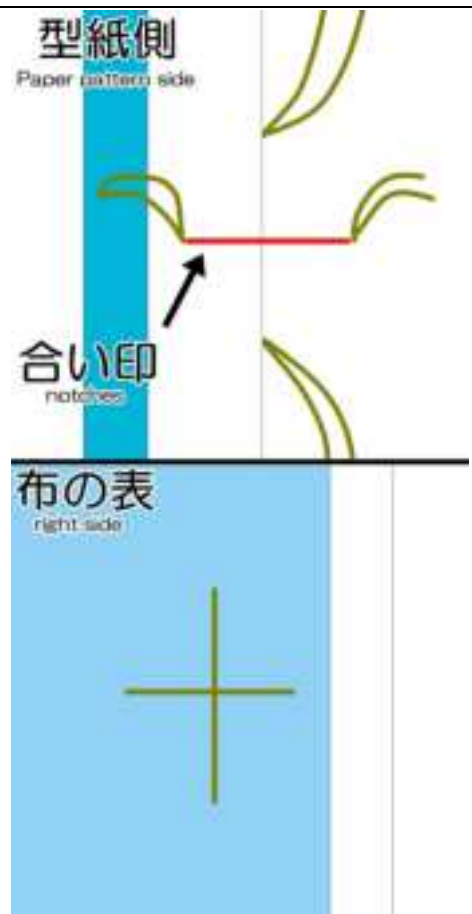
- ② 紙の上から出来上がり線に針を刺していく。
A. 型紙から刺す
B. 布を刺す
C. 0.3cm 程度すくうように縫う
D. 型紙を刺す
E. 糸をたるませつつ 1.5cm 程度空けて再度型紙を刺す
A～E を繰り返す。

〔上側はたるませて、下側の糸はたるませない。
全ての線を写す必要はないので、細かく針を刺さなくても良い。〕





- ③ 角や合い印は下側(布側)から見て
+ に見えるように針を刺す。



④ 上側のたるませた糸を切る。



⑤ まち針を抜く。

⑥ 糸を抜かない様に型紙だけを抜き取る。



⑦ 長い糸は 3mm 程度に切る。

〔糸を抜き取らない様に注意。〕



- ⑧ しつけ糸が抜けないうちに、アイロンか指で糸を寝かせる。



08. フラップとポケットに解れ止め液を塗る。



- ※解れ止め液の代わりに、半田ごてで布を溶かして切る方法もある。



09. 襟 1 枚の身頃側をアイロンで折る。

SNP、BNP という記載がある 方が身頃側になる。
 SNP: サイドネックポイント。襟ぐりの肩の場所。
 BNP: バックネックポイント。後の襟ぐりの中心。





10. 表が内側になるように、襟を合わせて縫う。

〔09の襟の縫い代は折ったまま縫う。〕



11. 縫ったところのしつけ糸を抜く。

〔しつけ糸が取り辛い時は、糸抜きや毛抜き等で抜く。
以降、縫ったら余分なしつけ糸はその都度抜いていく。〕



12. 襟の角を切り落とす。

〔10で縫ったところから、3mmくらいのところを切る。
縫い代の角を切り落としておかないと、仕上がりが悪くなる。〕



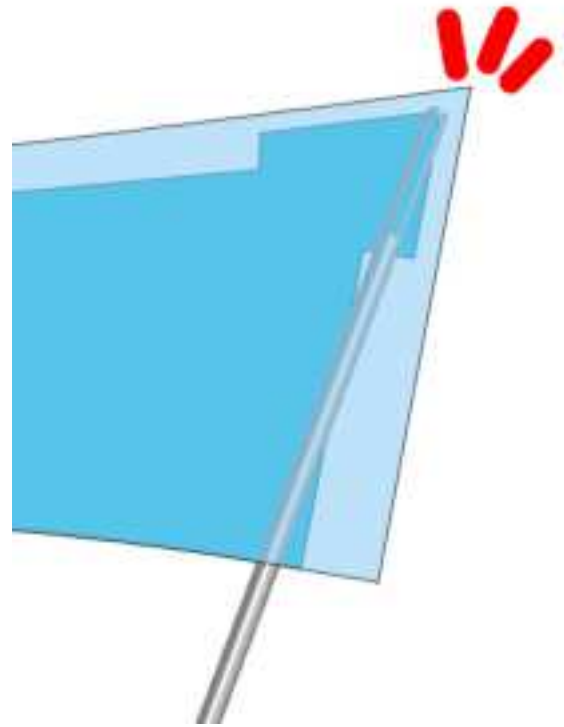
13. 襟を表に返して角を優しく押し出す。

布団等の太い針を使う。

ない場合は竹串やつまようじの“尖っていない方”
などでも代用出来る。

あくまでも優しく内側から押して角を出す。

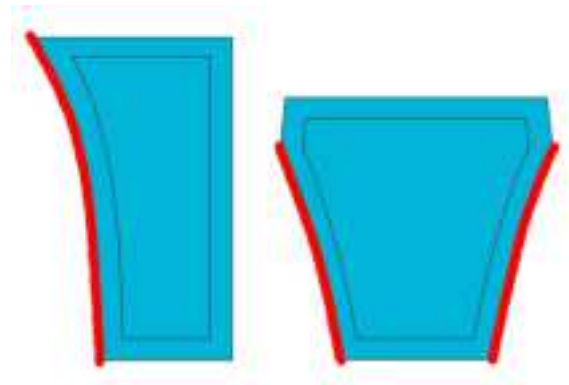
強く押ししたり、尖ったもので押ししたりすると
貫通し 布が傷む可能性も。



14. アイロンをかける。

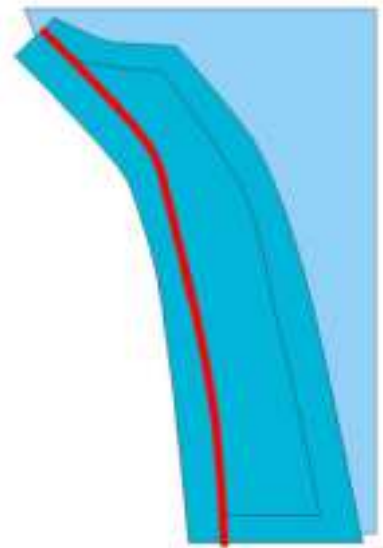
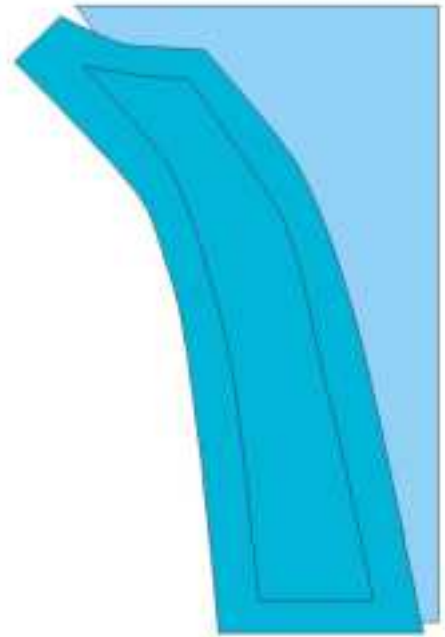
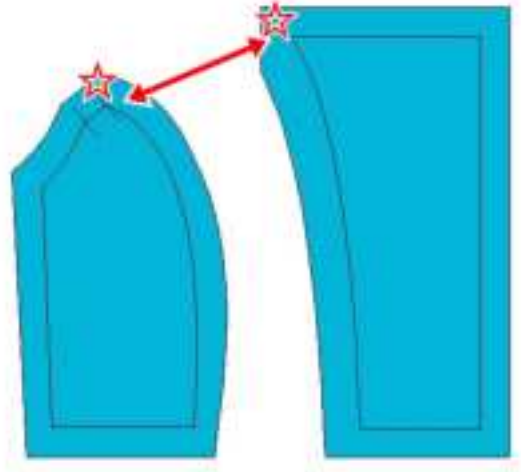


15. 前身頃×2、後身頃に切り込みを入れる。



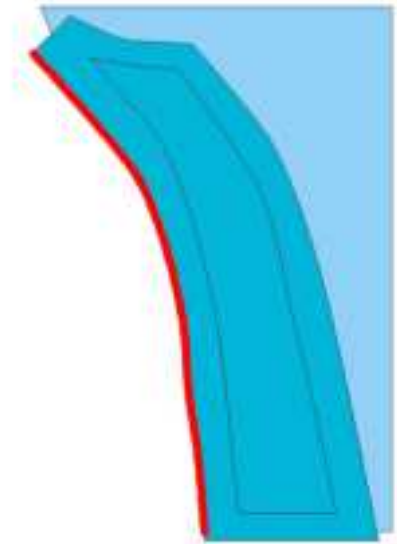
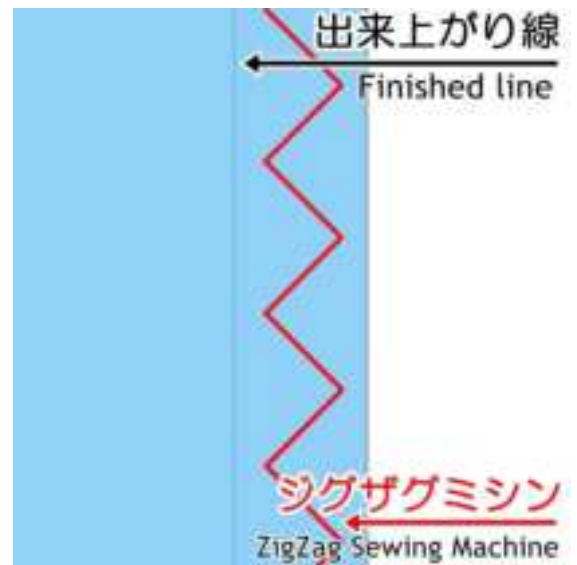
16. 表が内側になる様に、前身頃と前脇を合わせて縫う。

- ☆同士を合わせる。
- 反対側も同じように縫う。

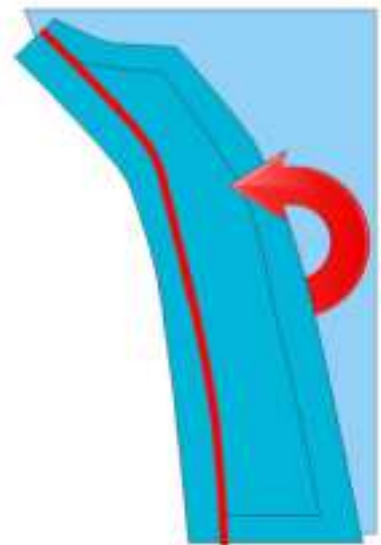


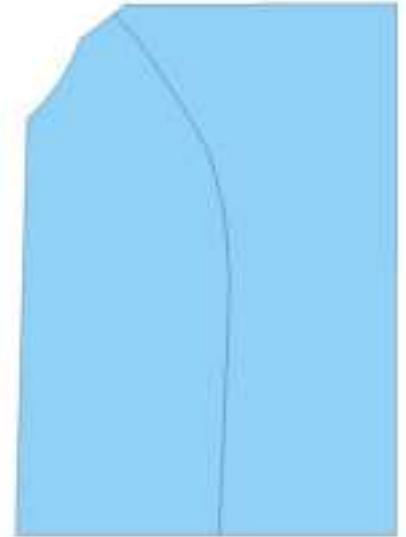
17. 2枚一緒にロックミシンか、
家庭用ミシンのジグザグで縫う。

家庭用ミシンの縫い目を左図にする。
布端から針が落ちないように、少し内側を縫う。
反対側も同じように縫う。



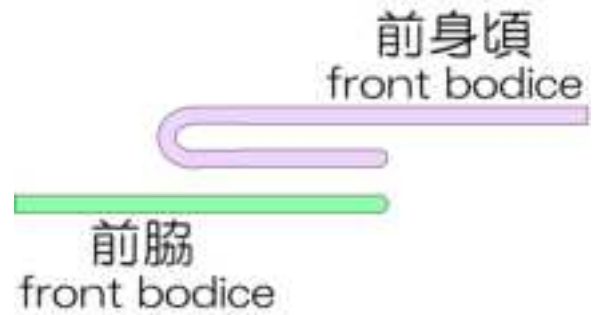
18. 16で縫ったところを開く。
〔反対側も同じように開く。〕



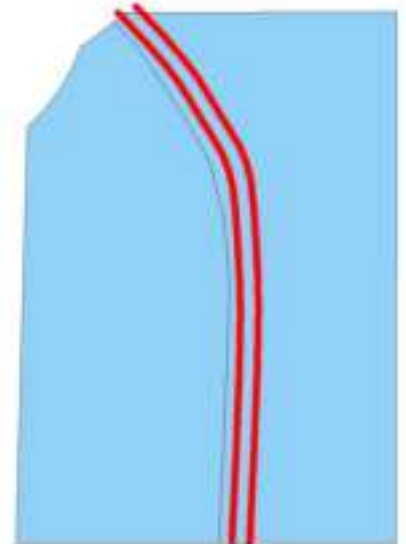


19. 縫い代を前身頃側に倒す。
〔 反対側も同じように倒す。〕

横から見た時
side view



20. 表から縫い代を抑える様に縫う。
〔この工程は省いてもOK。省く場合はアイロンをかける。
反対側も同じように縫う。〕



21. 表が内側になる様に、20 に前身頃上を合わせて縫う。

〔 反対側も同じように縫う。〕



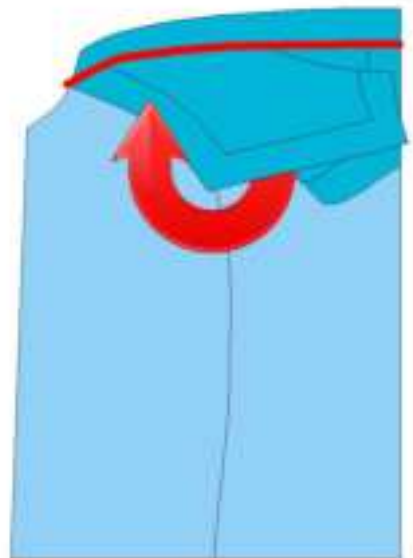
22. 2枚一緒にロックミシンか、
家庭用ミシンのジグザグで縫う。

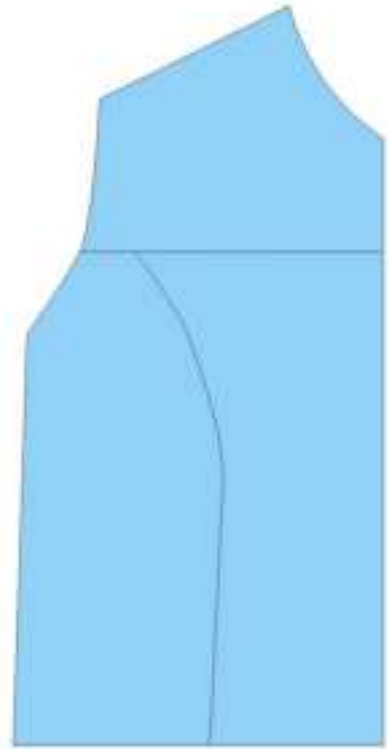
〔 反対側も同じように縫う。〕



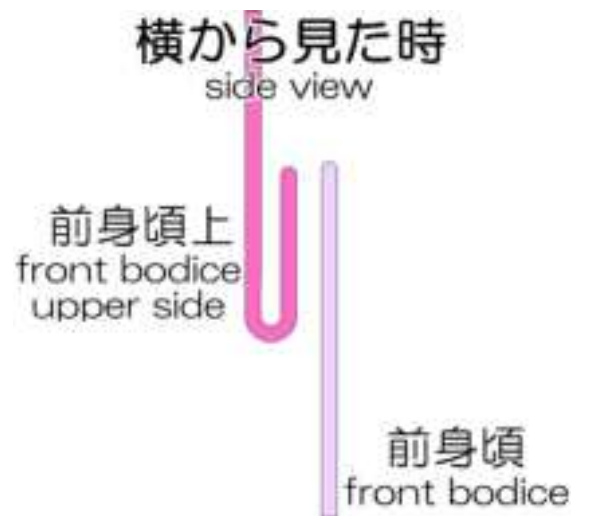
23. 21 で縫ったところを開く。

〔 反対側も同じように開く。〕



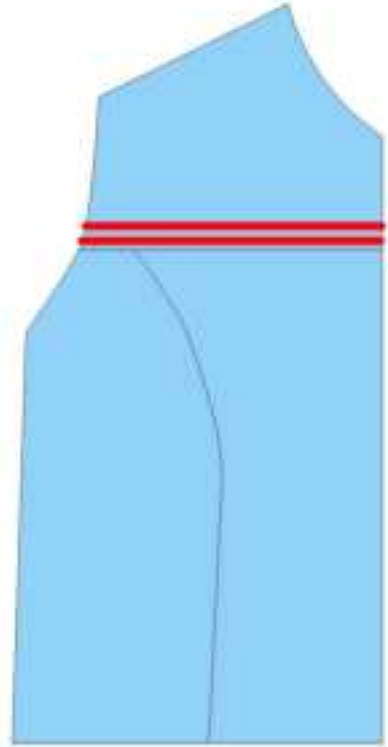


-
24. 縫い代を前身頃上側に倒す。
〔反対側も同じように倒す。〕



25. 表から縫い代を抑える様に縫う。

〔この工程は省いても OK。省く場合はアイロンをかける。
反対側も同じように縫う。〕



26. フラップ×2 とポケット×2 を縫い代線で切りとる。

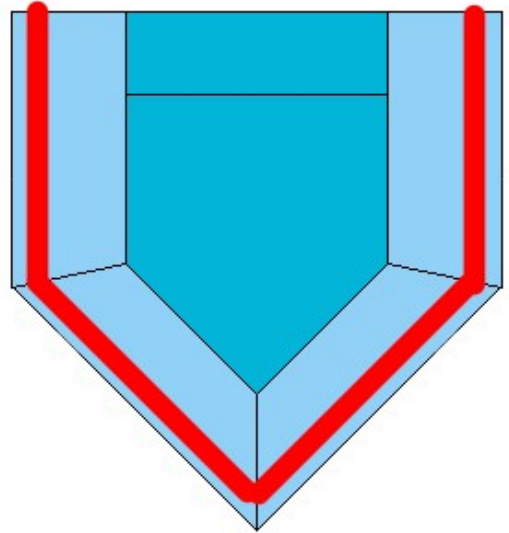


27. フラップ×2 の縫い代をアイロンで折る。

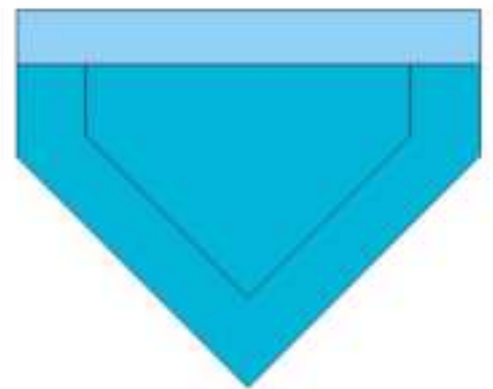


28. フラップ×2 を仮縫いをする。

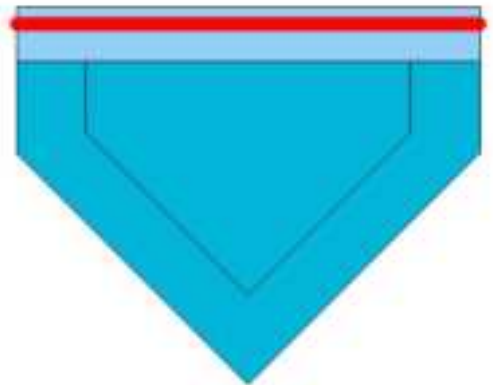
〔仮縫いの玉止めは、表側にしておくと
後の作業が楽になる。〕



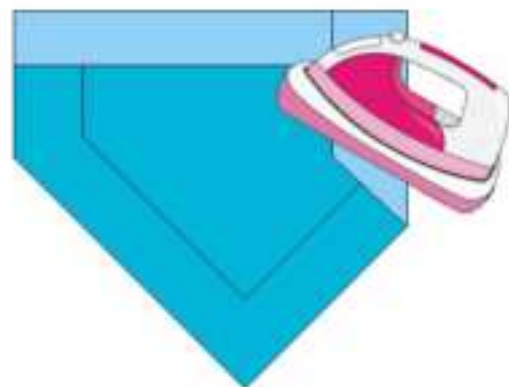
29. ポケット×2 の上部を、出来上がり線で折る。



30. ポケット×2 の縁を縫う。

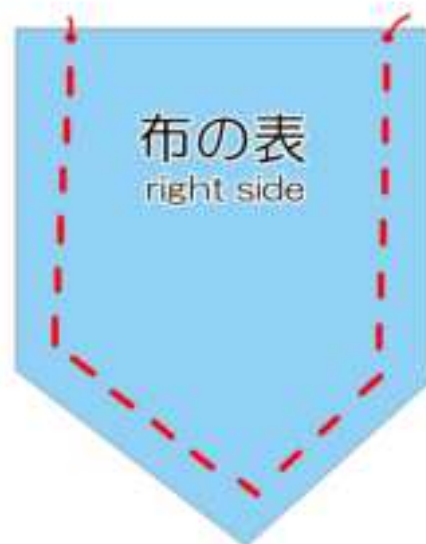
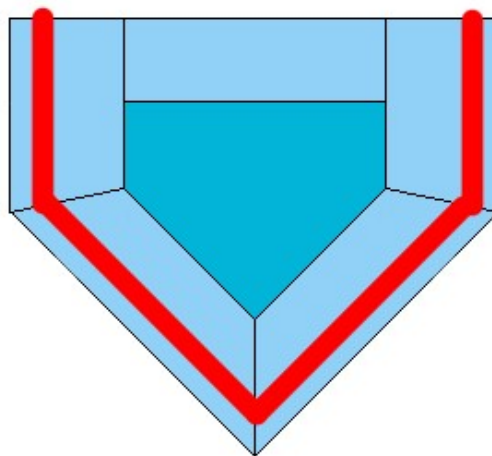


31. ポケット×2の縫い代をアイロンで折る。



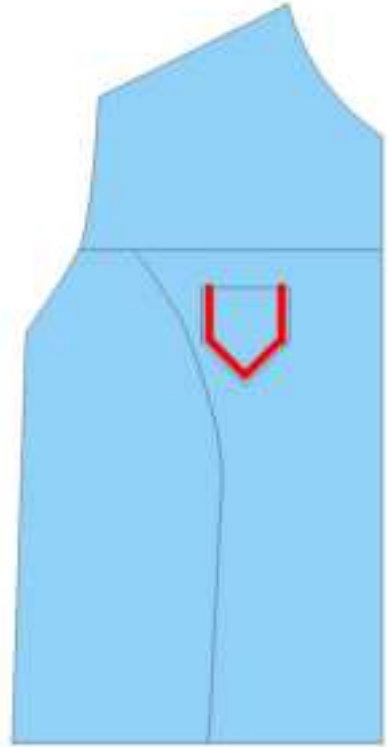
32. ポケット×2を仮縫いをする。

〔仮縫いの玉止めは、表側にしておくと
後の作業が楽になる。〕



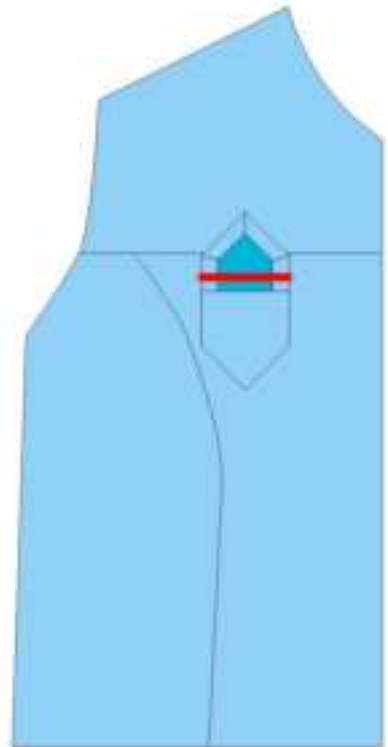
33. 前身頃にポケット×2を縫い付ける。

縫い付ける位置が表からでは分かり辛い時は、消えるチャコペンで薄く表から縫い付ける線を引くと良い。ミシンで縫い辛い場合や、縫い目が目立つと思う場合はまつり縫いでも OK。反対側も同じように縫う。

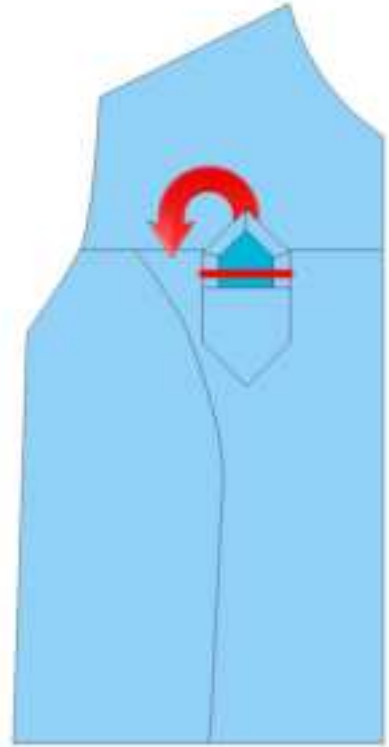


34. ポケットの上にフラップを縫い付ける。

縫い付ける位置が表からでは分かり辛い時は、消えるチャコペンで薄く表から縫い付ける線を引くと良い。反対側も同じように縫う。



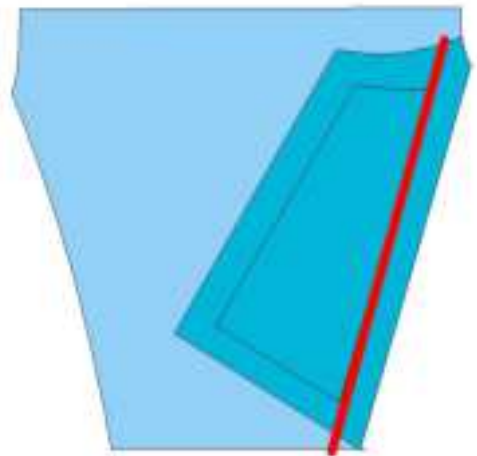
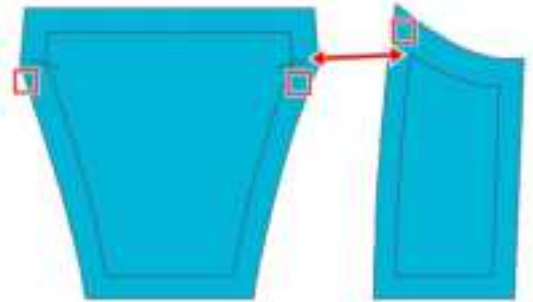
35. フラップを折り返す。
〔反対側も同じように縫う。〕



36. フラップを前身頃に縫い付ける。
〔 反対側も同じように縫う。〕

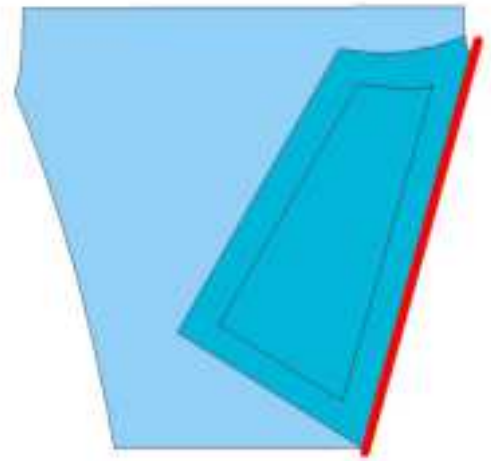
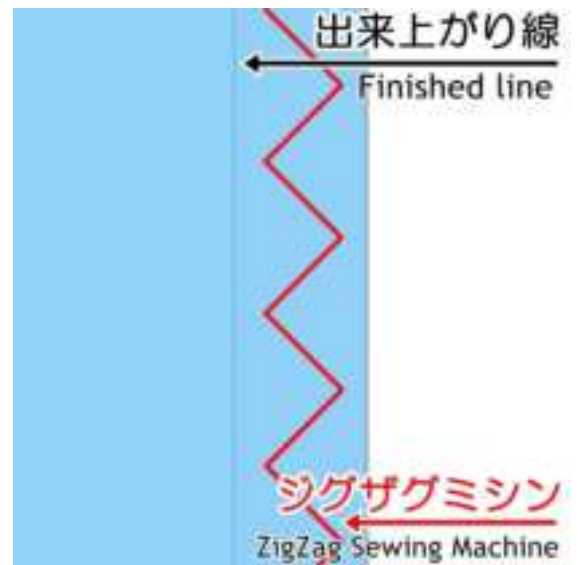


37. 表が内側になる様に、後身頃と後脇を合わせて縫う。
〔 □ 同士を合わせる。
〔 反対側も同じように縫う。〕



38. 2枚一緒にロックミシンか、
家庭用ミシンのジグザグで縫う。

家庭用ミシンの縫い目を左図にする。
布端から針が落ちないように、少し内側を縫う。
反対側も同じように縫う。



39. 37で縫ったところを開く。
〔反対側も同じように開く。〕

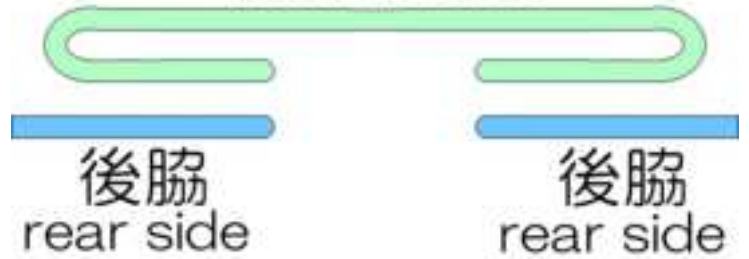




40. 縫い代を後身頃側に倒す。

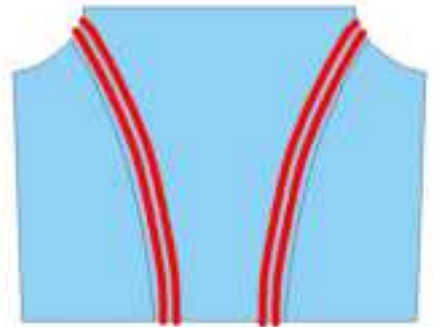
横から見た時
side view

後身頃
back bodice

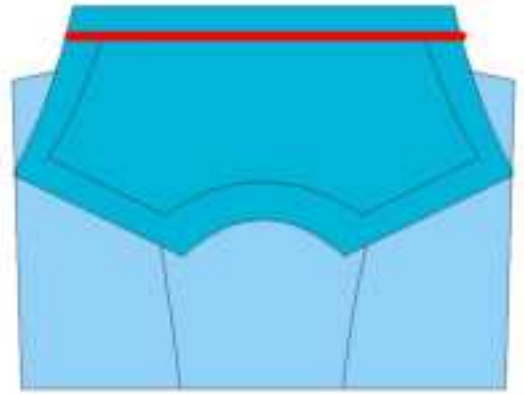


41. 表から縫い代を抑える様に縫う。

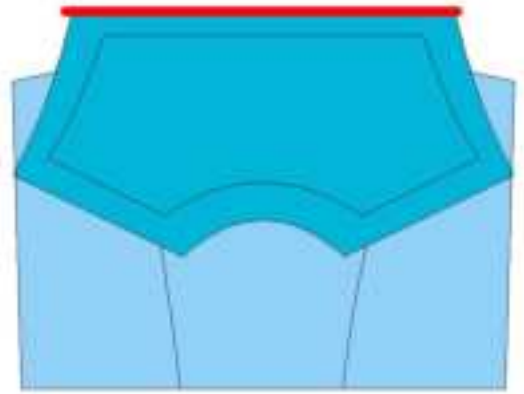
〔この工程は省いてもOK。省く場合はアイロンをかける。〕



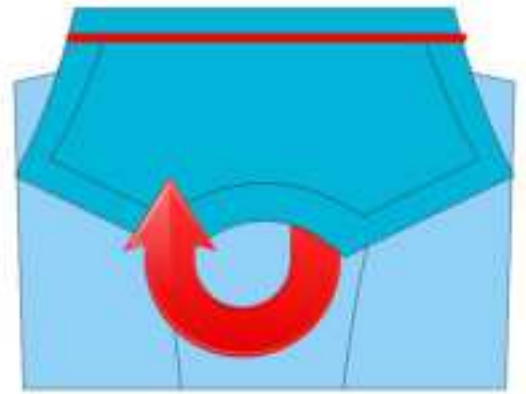
42. 表が内側になる様に、41 に後身頃上を合わせて縫う。



43. 2枚一緒にロックミシンか、
家庭用ミシンのジグザグで縫う。

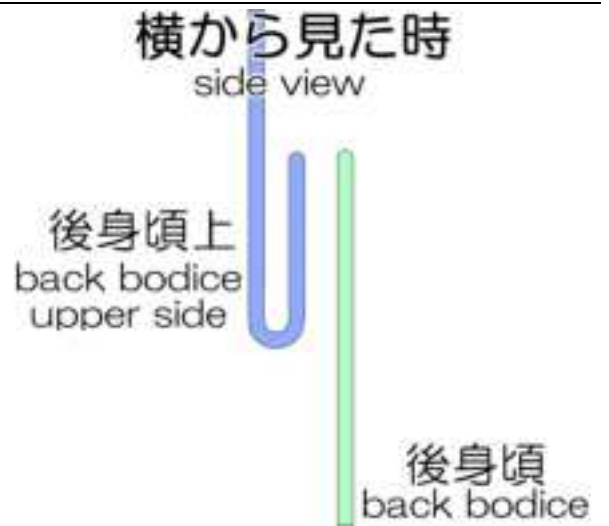


44. 42 で縫ったところを開く。





45. 縫い代を後身頃上側に倒す。



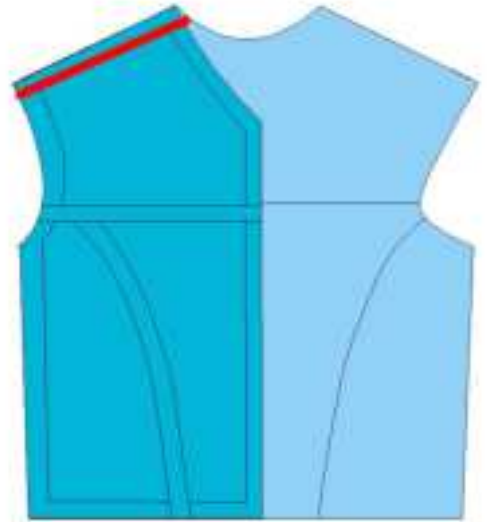
46. 表から縫い代を抑える様に縫う。

〔この工程は省いても OK。省く場合はアイロンをかける。〕



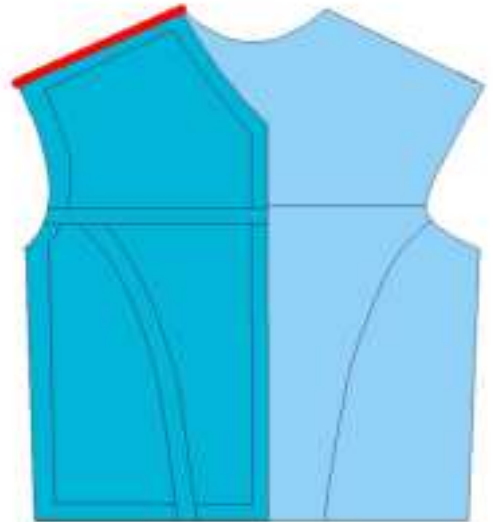
47. 表が内側になる様に、
前身頃上と後身頃上の肩を合わせて縫う。

〔 反対側も同じように縫う。〕



48. 2枚一緒にロックミシンか、
家庭用ミシンのジグザグで縫う。

〔 反対側も同じように縫う。〕



49. 47で縫ったところを開く。

〔 反対側も同じように開く。〕





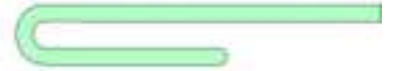
50. 縫い代を後身頃上側に倒す。

横から見た時

side view

後身頃

back bodice

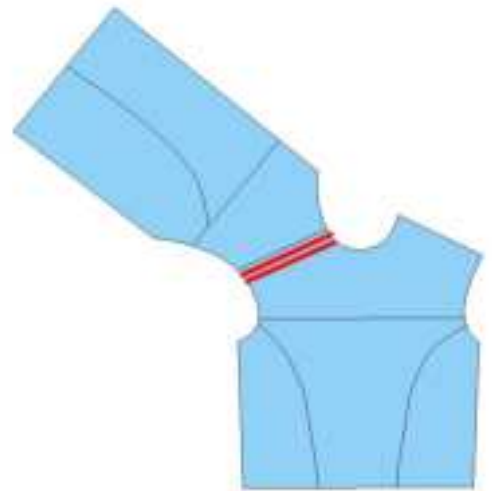


前身頃

front bodice

51. 表から縫い代を抑える様に縫う。

この工程は省いてもOK。省く場合はアイロンをかける。
反対側も同じように縫う。



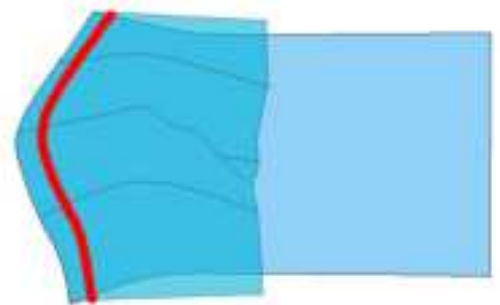
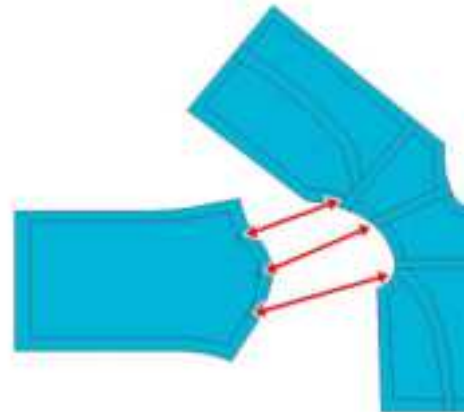
52. 袖ぐりに切り込みを入れる。

- 〔袖ぐり：袖を付ける為の身頃側のカーブ。
ミシンで縫い辛い場合は先に仮縫いをするか、
手縫いでも OK。〕



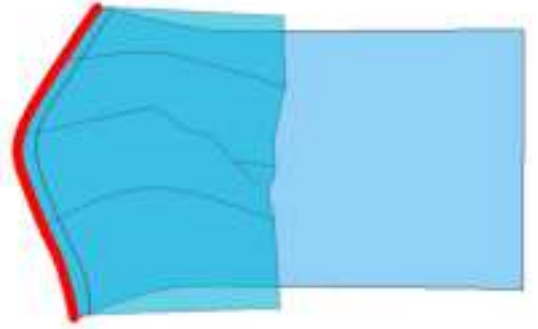
53. 表が内側になる様に、
身頃と袖の SP を目印に合わせて縫う。

- 〔SP:ショルダーポイント。肩の頂点。
反対側も同じように縫う。〕



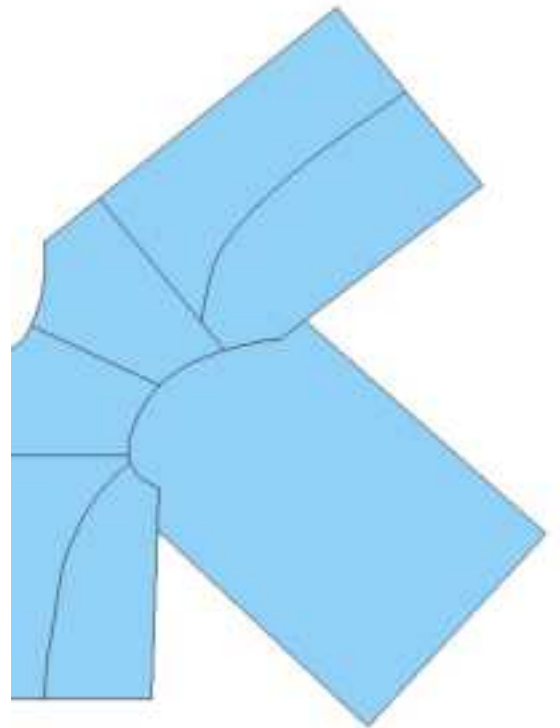
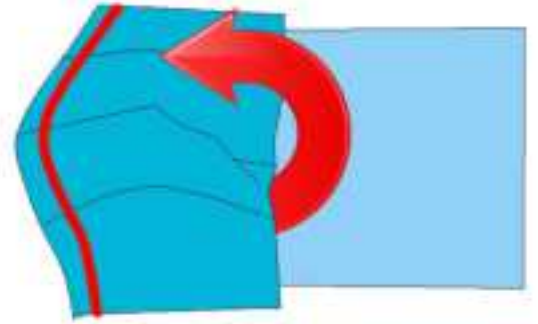
54. 縫い代にロックミシンか、家庭用ミシンのジグザグで縫う。

- 〔袖と身頃を一緒に縫う。〕
- 〔反対側も同じように縫う。〕



55. 53で縫ったところを開く。

- 〔反対側も同じように開く。〕

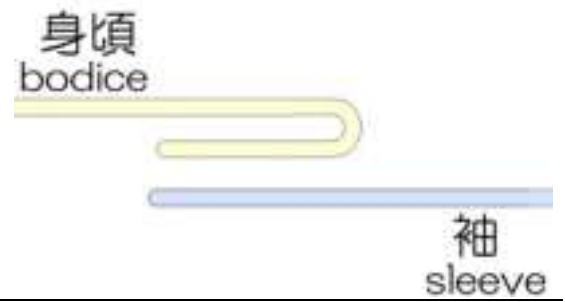


56. 縫い代を身頃側に倒す。

〔この工程は省いても OK。省く場合はアイロンをかける。〕

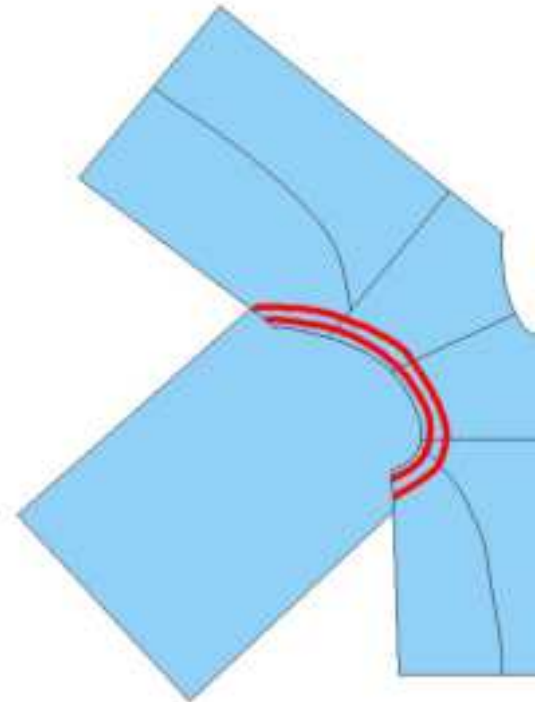
横から見た時

side view



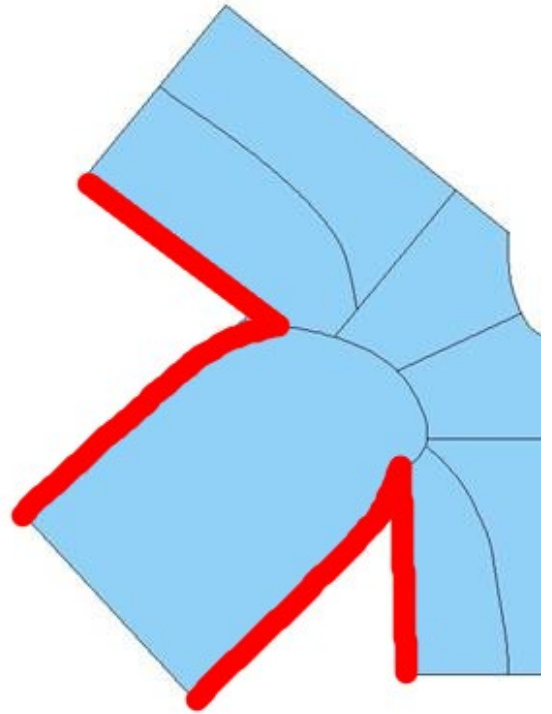
57. 表から縫い代を抑える様に縫う。

〔この工程は省いても OK。省く場合はアイロンをかける。〕
〔反対側も同じように縫う。〕



58. 裾から袖口までにロックミシンか、
家庭用ミシンのジグザグで縫う。

〔 反対側も同じように縫う。〕



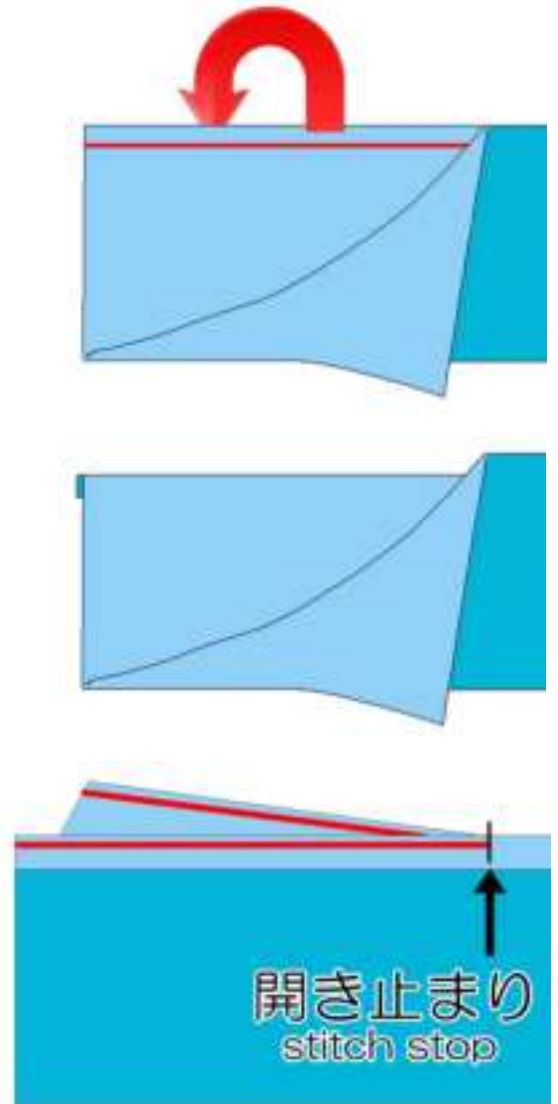
59. 半分に折る。



60. 袖開き止まりから、裾までを縫う。

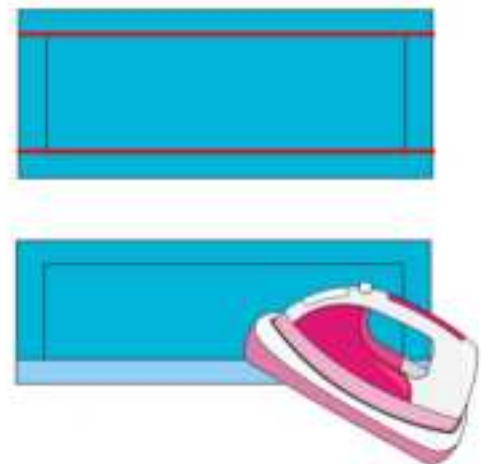


61. 袖口から開き止まりまでを縫う。
〔反対側も同じように縫う。〕

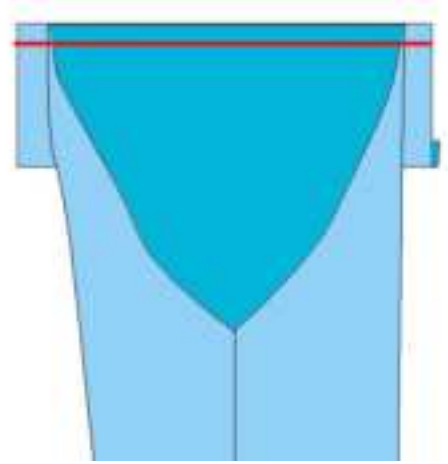


62. 表に返す。

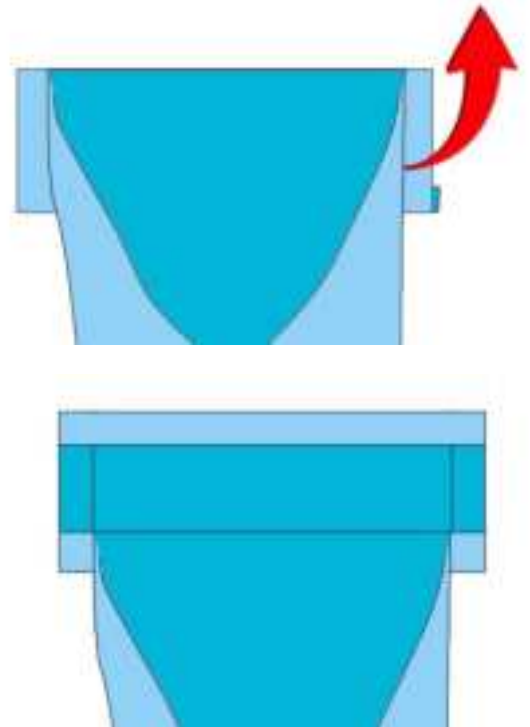
63. カフス×2の縫い代を折って、アイロンをかける。



64. 表が内側になる様に、袖口にカフスを合わせて縫う。
〔 反対側も同じように縫う。〕

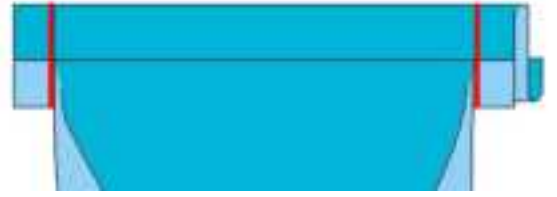


65. カフス×2 を上に折り返す。



66. カフス×2 を真ん中で折って、両端を縫う。





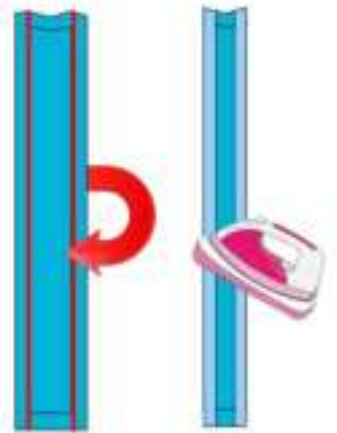
67. カフス×2 を表に返して角を優しく押し出す。



68. カフス×2 の端を縫う。

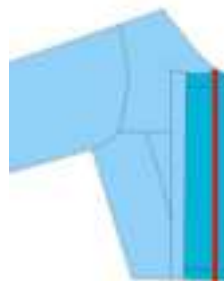


69. 前立て×2 の縫い代を折って、アイロンをかける。



70. 表が内側になる様に、前身頃と前立てを合わせて縫う。

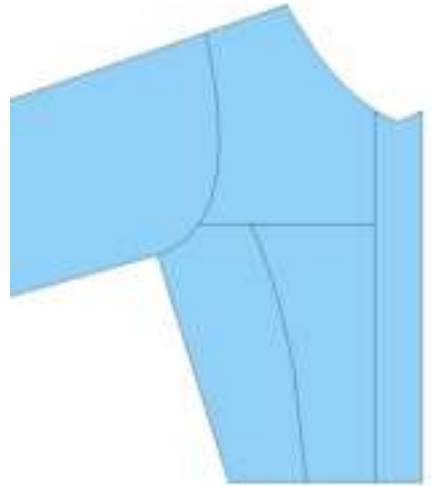
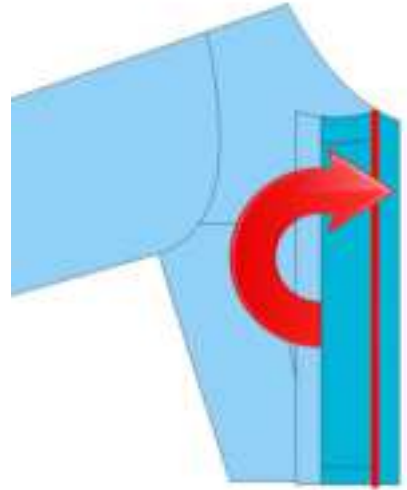
〔前立ては、縫い代が平らな方が身頃の裾側になる。〕



縫い代が平らな方
を裾側にする
Let allowances
be the flat side of hem

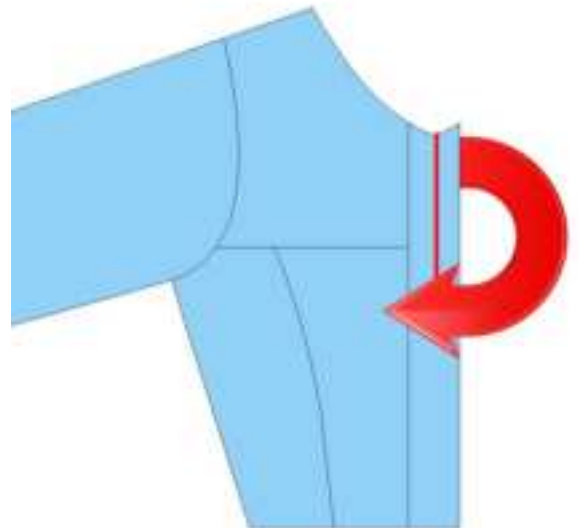
71. 前立てを折り返す。

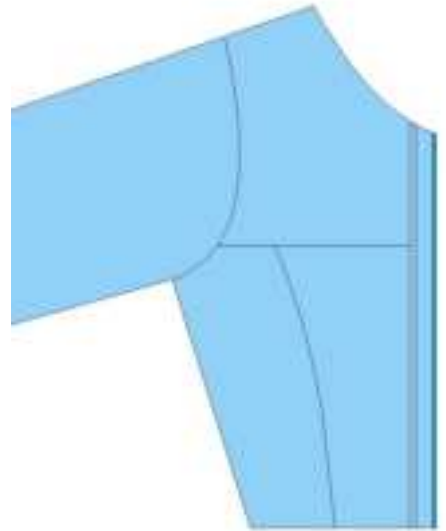
〔反対側も同じように返す。〕



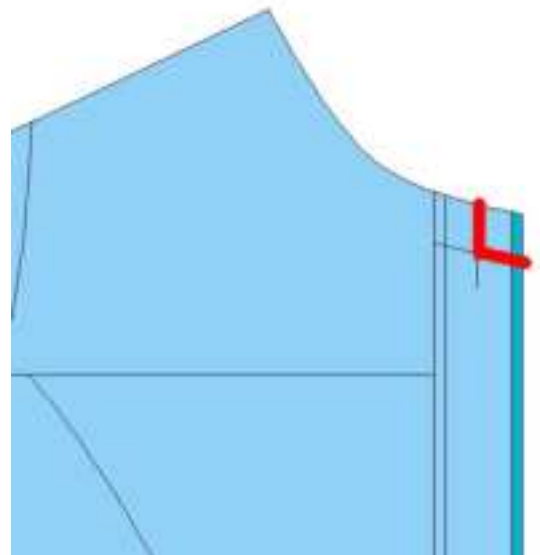
72. 前立てを真ん中で折る。

〔襟側だけを縫うので、上半分だけ折っても良い。
〔反対側も同じように折る。〕

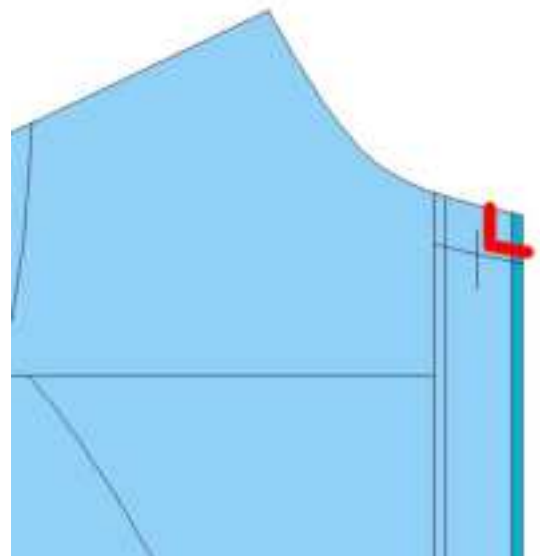




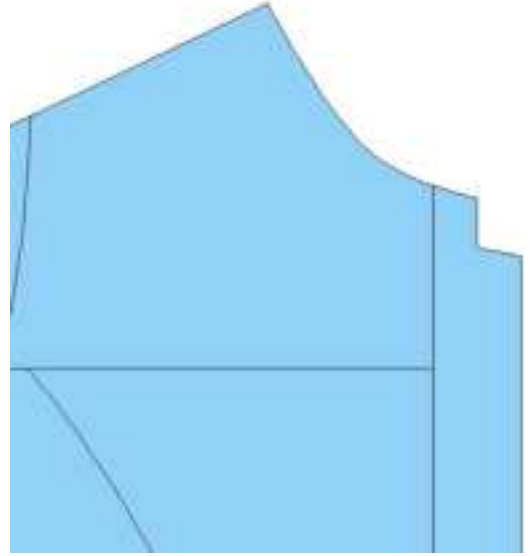
-
73. 襟側の前立て中央をL時に縫う。
〔 反対側も同じように縫う。〕



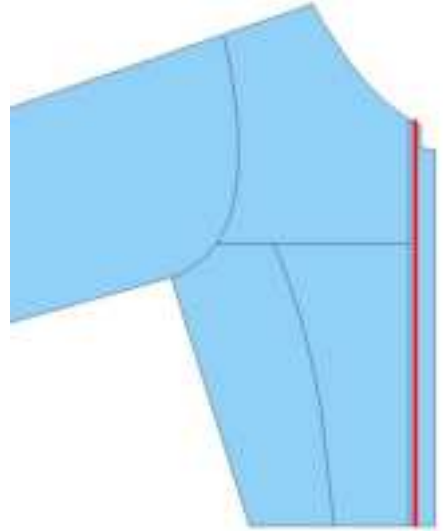
-
74. 襟側の角の縫い代をカットする。
〔 反対側も同じようにカットする。〕



75. 前立てを表に返して角を優しく押し出す。
〔 反対側も同じように返す。〕



76. 前立ての縁を縫う。
〔 反対側も同じように縫う。〕

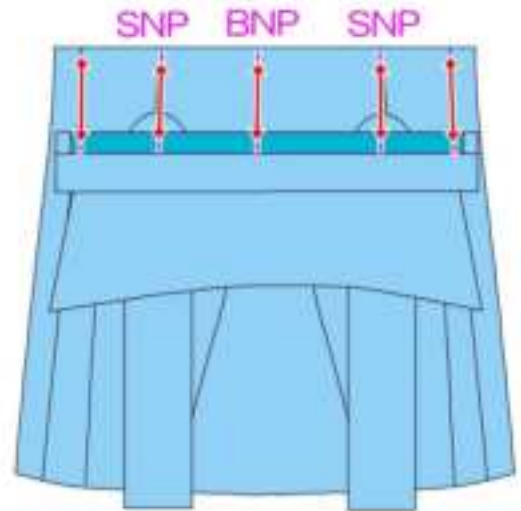


77. 襟ぐりに切り込みを入れる。



78. 表が内側になる様に、襟ぐりと襟を合わせる。

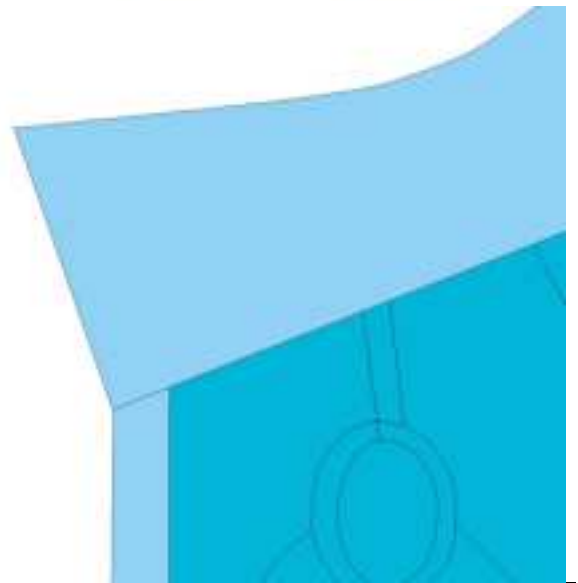
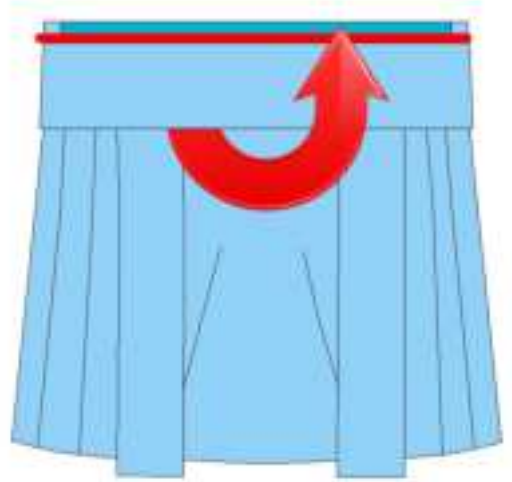
〔身頃の SNP と襟の SNP、
身頃の BNP と襟の BNP を合わせる。〕



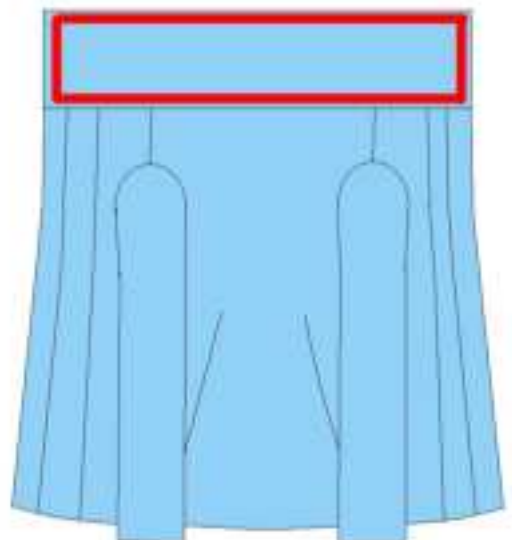
79. 合わせたところを縫う。



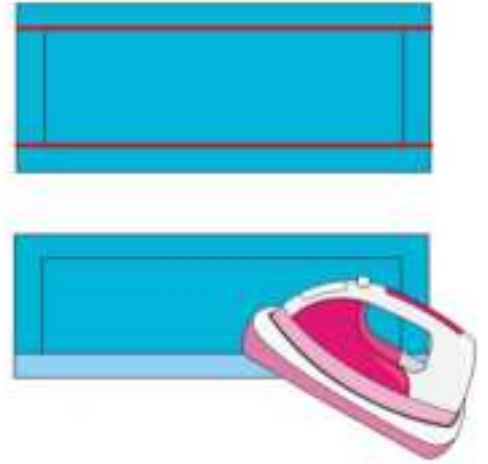
80. 襟を持ち上げて、縫い代を台襟の中に入れる。



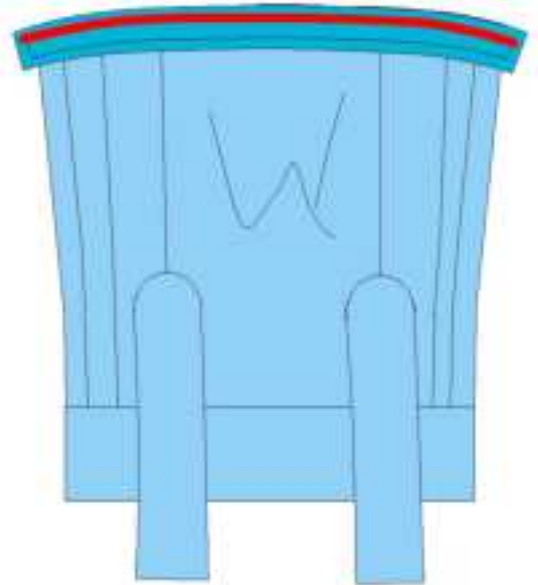
81. 襟の端を一周縫う。



82. 裾パーツの縫い代を折って、アイロンをかける。

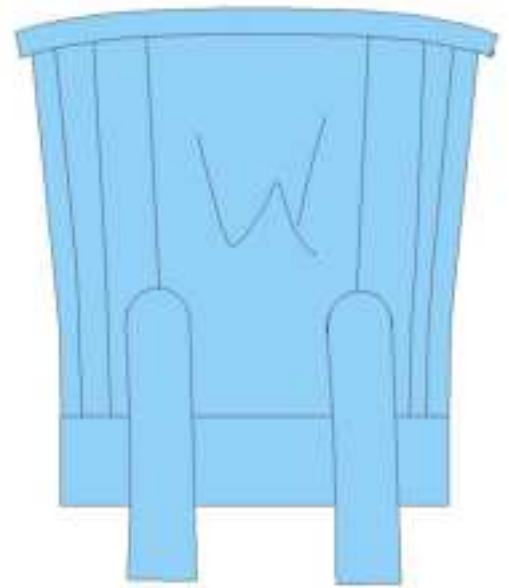


83. 表が内側になる様に、身頃に裾パーツを合わせて縫う。

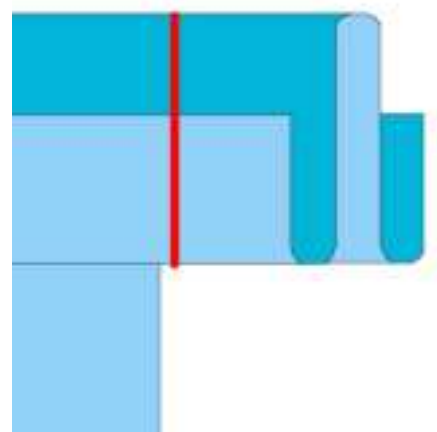
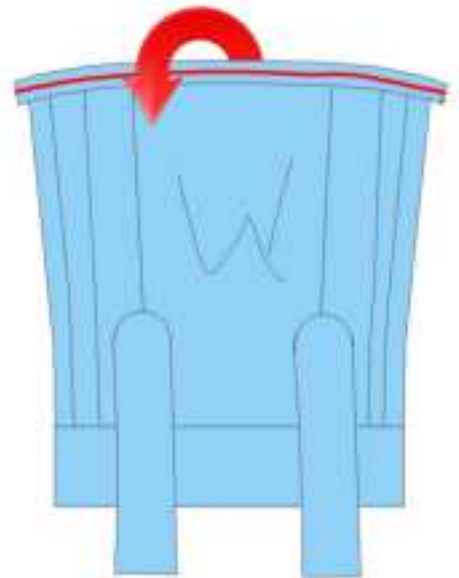


84. 裾パーツを上に戻す。



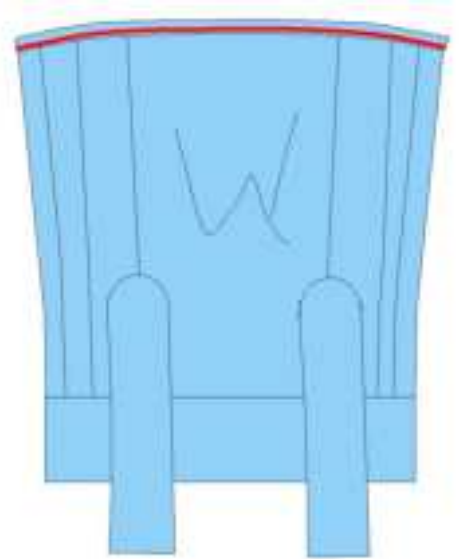


85. 裾部分を真ん中で折って、両端を縫う。



86. 表に返して角を優しく押し出す。

87. 裾パーツの端を縫う。



88. カフスと前立てに、スナップボタンと飾りボタンを付ける。

お疲れ様でした！